

令和2年度交野市一般会計補正予算(第10号)について

1. 事業名称

ひとり親世帯臨時特別給付金給付(基本給付(再支給分))事業

2. 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得のひとり親世帯に特に大きな困難が心身に生じていることを踏まえ、臨時特別給付金を支給しているところである。

ひとり親家庭は、非正規雇用労働者の割合が高く収入が少ないなど、元々経済的基盤が弱く厳しい状況にある中で、その生活実態が依然として厳しい状況にあることを踏まえ、年末年始に向け、給付金の基本給付の支給対象者に対して、再度、同様の基本給付(再支給分)を支給するもの。

【支給対象者】

以下のいずれかに該当し、ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の支給を受けた者(申請不要)

- ①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けている者
- ②公的年金給付等を受けていることにより児童扶養手当の支給を受けていない者(※児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る者に限る。)
- ③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、直近の収入が、児童扶養手当の対象となる水準に下がった者

※ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付の申請を行っていない者についても、基本給付(再支給分)を併せて申請することにより支給。

【給付額】

1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円

【スケジュール(予定)】

年内に支給対象者へのお知らせを通知(郵送)

年内(令和2年12月中)に支給対象者の口座に振り込み

※基本給付と基本給付(再支給分)を併せて申請する者には、年明け(令和3年1月)以降、順次速やかに支給対象者の口座に振り込み

3. 歳出予算額

36,660千円

4. 歳出予算科目

(款) 民生費 (項) 社会福祉費 (目) 社会福祉総務費

(節)	説明	金額(千円)
負担金、補助及び交付金	ひとり親世帯臨時特別給付金	36,660

※積算根拠

今後必要となる金額 48,820千円・・・①

(内訳) 基本給付の受給者・再支給分 40,700千円

基本給付等の未申請者分 8,120千円

予算残 12,160千円・・・②

不足分 36,660千円・・・①-②

5. 歳入予算額

36,660千円

6. 歳入予算科目

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 民生費国庫補助金 (節) 社会福祉費補助金

ひとり親世帯臨時特別給付金国庫補助金

7. 予算書ページ

歳出 10ページ

歳入 9ページ

8. その他

児童扶養手当の所得制限の基準と収入ベースの目安について

(円)

扶養親族等の数	本人(母・父・養育者)				扶養義務者・配偶者・孤児等養育者	
	全部支給		一部支給		所得制限額	収入ベース (給与収入の場合)
	所得制限額	収入ベース (給与収入の場合)	所得制限額	収入ベース (給与収入の場合)		
0人	490,000	1,220,000	1,920,000	3,114,000	2,360,000	3,725,000
1人	870,000	1,600,000	2,300,000	3,650,000	2,740,000	4,200,000
2人	1,250,000	2,157,000	2,680,000	4,125,000	3,120,000	4,675,000
3人	1,630,000	2,700,000	3,060,000	4,600,000	3,500,000	5,150,000
4人	2,010,000	3,243,000	3,440,000	5,075,000	3,880,000	5,625,000
5人	2,390,000	3,763,000	3,820,000	5,550,000	4,260,000	6,100,000

※ 収入ベース(目安)は、厚生労働省より資料として示されているもの